

ORION WAY

2022.3 | ISSUE 08
Company Profile



ORION WAY

～沖縄で、そして世界で～

顧客

私たちは、全ての顧客の笑顔のために、以下のことを行わなければならない。

私たちは、全ての顧客の声に耳を傾けなければならない。

私たちは、全ての顧客に対し、謙虚で誠実かつ迅速な対応をしなければならない。

私たちは、高水準・高品質の商品やサービスを提供し、現状に満足することなく、全ての活動を向上させなければならない。

私たちは、ビジネスパートナーに適正な利益を得る機会を提供しなければならない。

社員

私たちは、働きやすく、働きがいのある環境を実現するために、以下のことを行わなければならない。

私たちは、全ての従業員の生命や尊厳を守るための安全かつ快適な労働環境を整備しなければならない。

私たちは、全ての従業員が心身ともに健やかで安心な生活を送れるようサポートしなければならない。

私たちは、全ての従業員が家族に対する責任を十分果たすことが出来るよう配慮しなければならない。

私たちは、お互いの個性や立場の違いを尊重しなければならない。

私たちは、有能な管理者を育て、任命し、管理者はその責任を全うしなければならない。

私たちは、公正な教育の機会を提供し、職務に対する公正な評価をしなければならない。

社会

私たちは、地域社会と共に生きるために、以下のことを行わなければならない。

私たちは、地域社会とふれあい、地域の発展的かつ有益な活動に貢献しなければならない。

私たちは、地域の環境や文化的価値の保全に努めなければならない。

株主

私たちは、長期的な事業の継続と安定成長のために、以下のことを行わなければならない。

私たちは、発展に必要な投資を行わなければならない。

私たちは、透明性のある企業活動を行わなければならない。

私たちは、失敗を恐れずに新たな試みにチャレンジしなければならない。

私たちはあらゆる不測の事態に対応できるように備えなければならない。

私たちは、株主へ適切な配当をするために「オリオン・ウェイ」にある全てのことを実行しなければならない。

ORION BEER / TOP INTERVIEW

Make Okinawa Famous

代表取締役社長
兼執行役員社長CEO

村野 一



Q. オリオンビールそして沖縄への想いを教えてください。

オリオンビールは、県民の皆さまから想像をはるかに超える期待を寄せられている会社だと感じています。改めて、沖縄県のリーディングカンパニーとしての重責を強く感じ、「沖縄の若者、未来に希望を与える」という創業者の想いを体現するべく、尽力したいと考えております。一方で、欧州・中近東・南米の私の友人達は意外と沖縄のことを知りません。よって「オリオン」に加え「沖縄を」有名にする事も大切だと考えています。沖縄をもっと好きになつてもらう、知って頂く。

“Make Okinawa Famous”を理想に掲げ、皆さんと仕事をし

ていきたいです。

Q. 理想とする未来の姿を実現するため、具体的にはどのような事を考えていますか？

“Make Okinawa Famous”を実現する今後の具体的な施策として、ヒット商品を生むこと以外にEC、県外、海外事業の強化を検討しており、ビールのみならず沖縄のブランド認知向上に取り組んで行きたいです。沖縄の企業が県外へ販路を広げるのはとても大変な事です。皆で手を取り合い、共に沖縄を発信していきたい。創業者のDNAを引き継ぎ、「人を、場を、世界を、笑顔に。」のミッションをもって、さらにはそこに「沖縄から」という言葉を添える。その理念に

合致した新しい展開だと思っています。

Q. 仕事をするうえで、最も大切だと考えている事は何ですか？

突然ですが、皆さんは「仕事は与えられるもの」だと考えますか？私の考えは違います。与えられた事だけでなく、自分のやりたい事をやるのが重要なのです。私は若い頃、大変忙しい職場にいた時も、出来るだけ与えられた仕事を早く終え、自分のやりたい事に時間を注ぎました。もちろん与えられた仕事をするという責任もありますが、自分のやりたいことが出来ることや、仕事は楽しいものです。そうした積み重ねが、まさに今の自分のキャリアを形成したと考え

ています。当社の社員には単独で出来ない事でも仲間を募り、どんな新しい事業やアイデアを進めてほしいと思っています。

Q. オリオンビールの強みについて紹介してください。

今の当社の強みは大きく4つあると考えています。1つ目は「沖縄」。我々は沖縄で生まれ沖縄に工場を持つ沖縄の会社です。沖縄は土地・気候・文化において他県とは異なる特長を持ち、その魅力が大きな強みです。2つ目は「ブランド」。「オリオンビール」という社名は県民からの公募により決まりました。我々は県民の皆様が選んだ名前と期待を背負って日々仕事をし

ています。

3つ目は「人」。優秀な沖縄のメンバーに加え、県外から経験を積んだプロと呼ぶべきメンバーが加わり、チームを構成しています。当社は色々な文化・仕事の仕方を身につけられる絶好の場所です。

4つ目は「商品」。ビールのみならずチューハイや清涼飲料といった幅広いジャンルの商品を販売し、オリオンファンに支持されています。このように我々には様々なオケージョンで楽しめる商品を企画・開発する力があるのです。今回、私から4つの強みをお伝えしました。是非5つ目の強みを、これから皆さんと一緒に作っていきたいと思います。



NAGO FACTORY

名護工場

名護工場では ECO や循環型社会を意識したモノづくりを実施し、クラフトビールの製造にも力を入れ、専用の設備『オリオンクラフトラボ co-labo 75』を新規に導入。沖縄らしさを追求し、県産素材を用いた商品開発にも積極的に挑戦しています。

2021 2019 2016 2013 2011 2005 2002 1987

令和3年12月 村野一が代表取締役社長に就任

平成31年3月 第二の創業が始まる

平成28年11月 公益財団法人 オリオンビール奨学財団設立

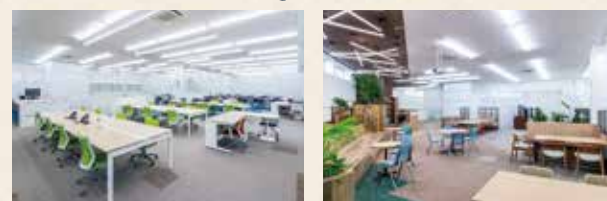
平成25年11月 株式会社ホテル オリオンモトブ設立

平成23年5月 名護工場に「オリオンハッピーパーク」グランドオープン

平成17年7月 オリオンサポート株式会社設立

平成14年4月 アサヒビール株式会社と包括的業務提携覚書締結

昭和62年4月 創立30周年記念花の国際交流



ORION OFFICE

オリオン美らSUNオフィス

ビアバーを彷彿とさせる会議室、フリーアドレス制など、随所に“オリオン感”を出し、デザイン面と機能面両方に拘った自慢のオフィスです。2021年に（公社）日本サインデザイン協会主催の「第55回 沖縄地区 日本サインデザイン賞」を受賞しました。



Orion Beer History

オリオンビールの歴史

FOUNDER

創業者の想い

終戦後、宮古民政府知事を経て実業界へと転身した具志堅宗精が「郷土の若者に勇気と希望を与えたい」と沖縄ビール株式会社を創業したのは1957年。当時 61 歳のときのこと。強い信念を胸に、工場建設、販売開始、大々的な PR 作戦、オリオンビール株式会社への社名変更と、持ち前の「なにくそやるぞ」の精神で、創業から怒涛のごとく駆け抜けていきました。オリオンビールを沖縄を代表する一大企業へと成長させたのは、いつでも「沖縄のために」と全身でぶつかっていった姿勢から生まれたものでした。



SOSEI
GUSHIKEN

1975 1973 1963 1960 1960 1959 1958 1957

昭和32年5月 沖縄ビール株式会社設立

昭和33年1月 一般公募でビール名が「オリオンビール」に決定

昭和34年6月 「沖縄ビール株式会社」から「オリオンビール株式会社」に社名変更

昭和35年6月 オリオンビール販売株式会社設立

昭和35年7月 びん詰め生ビールを発売

昭和38年4月 「レディに贈るオリオンビールのタペ」開催（現在のオリオンビアフェスタの前身）

昭和48年4月 缶入り生ビールを発売

昭和50年6月 西武流通グループと共同出資「ホテル西武オリオン」開業（現ホテルロイヤルオリオン）

LOGO

Orion



オリオンロゴマークの由来

カットされた「O」は未完成の円であり、理想を追求することにより完全な円を目指すことを意味しています。一方で、中央の「i」は人を表わし、「i」の頭の円が完成された円の象徴であると同時に南国の太陽の象徴でもあります。全体として、完成された円を中心に、一致団結し発展する未来を志向する企業としてのシンボルとなっています。



Culture [企業風土／制度]

社員の“自己成長”の為に

一社内公募制度

社員自らが手を挙げ、自分自身の意志で新しい職種にチャレンジできる制度。幅広いキャリアの選択肢があります。

一能力開発サポート制度

業務に必要なトレーニングや資格取得について、会社が受験料・受講料をサポートします。

社員の“働きやすさ”の為に

一スーパーフレックスタイムの導入

コアタイム無しのフレックスタイム制を導入し、多様な働き方が可能となりました。※部門によっては対象外となります。

一誕生日休暇

年に1度の大切な誕生日。仕事から離れてリラックスして過ごしたいですね。当社では誕生日から1ヶ月以内に、「誕生日休暇」を取得できます。

社員に聞いた「オリオンってどんな会社？」

A. 意見を共有し合える会社

商品開発時は、他部門の社員も試作品を試飲して、積極的に意見を共有しています。自分の声が反映された商品がお店に並んでいると思うととても嬉しいです。

リモートでお互いなかなか対面で会えませんがliveで月1の全体朝礼があります。誰でもチャットで質問やコメントを寄せられます。

A. 男性も育休が取りやすい

オリオンPapa's写真展を開催し、会社全体で育児を応援しています。(男性育休取得率は年々上昇中)



A. 「オリオンらしい」楽しさがある

社員がデザインしたウサギのキャラクターが社内の至る所に登場します。難しい案内もゆるいうさぎの挿絵でほんわかします。

当社商品の名前がついているデザイン性の高い会議室が自慢です！お客様をご案内すると「おお」と感動していただけます。



Health [健康]

オリオングループでは、社員の心身の健康増進を目的として様々な健康経営施策を実施しています。これまでに実施したウォーキングコンテストや適正飲酒啓蒙活動等が評価され、令和3年度沖縄県健康づくり表彰（がんじゅうさびら表彰）の準グランプリを受賞することができました！今後も社員の健康課題解決に繋がる施策を実施してまいります。



Product [商品]

沖縄ならではの魅力がつまったオリオンを代表するブランドを紹介



natura WATTA

果実本来の美味しさが味わえる香料無添加の自然派プレミアムチューハイです。ストレート果汁を使用しているので、果実が持つ風味や瑞々しさを活かした果汁そのままの自然な香りが楽しめます。レモン、かーぶちー、シークワサーの3種のラインナップです。



75BEER

オリオンの工場が所在する“名護”発祥のクラフトビール。厳選した素材の魅力を最大限引き出すため原料を手作業で投入するなど、醸造家が手間を惜しまず作りあげた本格的なビールです。ラインナップも豊富で、一人の時間をゆっくりと楽しめる贅沢な逸品です。

オリオンザ・ドラフト

オリオンザ・ドラフトは沖縄の素材を活かし、最高ののどごしを追求したオリオンビールのフラッグシップビールです。沖縄県内で最も軟らかいやんばるの水を使用。伊江島産大麦のうまみと相まって生まれるスムーズなのどごしが特徴のビールです。



Strategy

CSR

[社会貢献活動]

1957年に創業して以来、沖縄への恩返しを胸に、グループ一丸となって様々な社会貢献活動（CSR活動）を展開しています。「首里城再建支援」「子どもの教育支援」「技術革新を通じた社会貢献」「美ら海をはじめとする沖縄の環境保全」の4テーマを掲げ、沖縄の皆さまへの貢献に努めています。



▲「技術革新」オリオン×琉大「ビール粕を使った琉大ミーバイ養殖PJ」



◀教育支援
「中学生のキャリア支援(OKZ)」



▲「美ら海」ビーチクリーン活動



◀「首里城復興」ザ・ドラフト「首里城復興支援缶」

[海外]

Who are we?

A small but enthusiastic team dedicated to making Orion famous in the rest of the world.

How do we do it?

We find and work with distributors who are equally committed to Orion and who have the right teams and channels to get Orion to the lips of thirsty consumers. So far so good as despite Covid-19, we grew 50% this year. Our message is that only Orion can bring you “Made-in-Japan” Quality and Island life relaxation in one amazing taste.

Where?

Markets that know Okinawa are the focus - so Taiwan, China and Hong Kong are very important, along with the US. The beauty and fun of Okinawa and its' people are our No. 1 asset so when travel is possible again, please give visitors a big welcome!

Who?

Anyone who loves great fresh beer, but usually along with Japanese food, or if they are lucky Okinawan!

Challenges?

Lots of people don't know how unique Okinawa is, or even where it is sometimes! Our ongoing commitment to share the Okinawa spirit and the Orion brand with the world gains traction. Together we make it happen!

[国内／EC]

2020年7月5日（名護の日）に公式通販サイトを開設。当社製品やギフトセットに加え、オリジナルグッズや沖縄県産品の取り扱いをスタートしました。全国の「沖縄LOVER」から支持を集め、公式通販の利用者のうち沖縄県外にお住まいの方は95%以上にのびます。同年、定期的に商品をお届けする定額制サービスも展開。お客様との直接の接点を拡大し、コミュニケーションを深めていくことで沖縄県外のリピーター創出を進めています。



VOICE 06
製造や営業、現場にIT データを活用



経営推進本部
ITソリューション部
ITソリューション課
Masaya.K
入社年：2017年

入社当初、製造現場に配属となりました。現場で働くうちにデータ活用を推進したいという思いが強くなり、その旨を常に上司に伝え、能力開発シートにも熱く要望を記載した所、データ分析を推進しているITソリューション課に異動が叶いました。ITでの私の目標は製造や営業など現場にデータを活用できる形で提供し改善活動や営業戦略のきっかけをつくること、RPAによるPC作業の業務効率化や紙のデータをなくし現場のデジタル化を推進することです。

VOICE 08
ブランドマネージャーを目指す



生産本部
製造部
醸造課 醸造
Norie.O
入社年：2021年

インターンシップを通じ、県民を巻き込む商品開発、環境保全活動への取り組み、より合理的でエコロジカルな製造を目指して業務効率化や組織改変する姿に魅力を感じ入社しました。現在は、製造工程のオペレーションや監視、ビール類の品質の管理をしています。お客様に安心・安全で笑顔になれるようなビールを届けたいという思いから、ブランドマネージャーを目指し、日々ビール製造について勉強しています。

VOICE 05
素晴らしい商品づくりのために



生産本部 品質保証部 品質保証課
Nozomi.T
入社年：2020年

食で人を笑顔にさせるような仕事に従事したく、また地元沖縄で就労を希望していたため、オリオンビールを志望しました。現在はビールや*半製品の分析業務を担当しています。入社以降、県外の友人からも「オリオンの商品を飲んだよ!」と連絡をもらうことが多々あり、その度に大変嬉しく、自分の仕事にやりがいを感じる瞬間の一つです。これからも日々勉強、挑戦していき、より多くの方に支持される会社、素晴らしい商品づくりのために貢献できるようになりたいです。 *半製品=製造の途中である製品

VOICE 07
沖縄県民に愛されるオリオンビール



生産本部
エンジニアリング部
動力課
Musashi.N
入社年：2015年

生まれ育った町に工場があり、幼い頃から馴染みのあった沖縄県民に愛されているオリオンビールで働きたいと考えていたところ、ご縁があり入社しました。入社後はビール造りに必要なユーティリティ供給設備（水、蒸気、エアー、PGなど）や排水設備の保全を行っています。工場の安定稼働の為、「私たちの部署が停まると工場が停まる」という強い責任感を持って仕事をしています。また先輩後輩の壁が無く教えあい学びあえるところが職場の魅力です。

VOICE 02
お取引先様、消費者の方々に笑顔にする



営業本部
業務店部 市場開発課
Taichi.N
入社年：2018年

商品を通じ、沖縄の魅力を県外、海外へ届けることができることに魅力を感じて入社を決めました。現在は販売代理店や飲食店、ホテル業態等のお取引先様へ、ビールや総合酒類の提案や、課題解決のための提案を中心とした営業活動を行っております。当社商品を楽しそうに笑顔で飲んでいる方を目撃する度にやりがいを感じます。今後もお取引先様、消費者の方々に笑顔にすることができるよう頑張ります。

VOICE 04
75BEERとの出会いがきっかけ



マーケティング本部
オリオン・ブランドマネジメント課
Juri.Y
入社年：2020年

大学時代の75BEERとの出会いがこの仕事を目指したきっかけです。名護市の地域活性化を目的として開発された75BEERが、地域の方々に繋げ、笑顔にしている場を見て、こんな素敵な場を生み出せるような商品を作りたいと思いました。現在、ブランド担当をしているWATTAがお客さまに手に取っていただいた場面に遭遇した時に最もやりがいを感じ、その経験が毎日の原動力となっています。人の輪を広げ、笑顔の輪も広がるような商品を作ることが私の夢です。

VOICE 01
愛される商品を通じて、沖縄の魅力を発信



R&D 部
RTD 商品開発課
Nozomi.H
入社年：2014年

私は県外の大学で学んだことを沖縄に還元できる会社に就職したいと考えていました。その点、オリオンビールは理系の知識を活かせる工場を持ち、地域貢献に力を入れており最適でした。現在入社7年目で、沖縄のイメージやフルーツを活かしたチューハイ開発をしています。毎回新たな課題に直面しますが、その分沢山の出会いと発見があり、発売した時の感動もひとしおです。愛される商品づくりを通じ、これからも沖縄の魅力を発信していきたいと思っています。

VOICE 03
部門を超えたコミュニケーション



営業本部
量販統括部
Ryotaro.M
入社年：2020年

沖縄県の良さを、オリオンビール商品を通して多くの方に伝えたいという強い思いから志望しました。今現在、量販店に*RTD商品を提案し、拡販することをメインに活動しており、志望動機に合致した仕事が出来ていると感じています。今後はより多くの方にオリオンビール商品を購入いただき、そして商品を通じて沖縄県の良さを幅広く伝えることが一つの目標です。そのために、部門を超えたコミュニケーションを心掛けています。*RTD=Ready To Drink (チューハイなど)

Orion

人を、場を、世界を、笑顔に。

